

ふしょうっこ日記

令和 7 年6月9日

「4 年 図画工作科の学習」

午後の4年生の学習を見に行くと、2学級で図画工作科をしていました。内容は、「切って、つないで、つんで〇〇」。様々な木から、自分の思う形や大きさにのこぎりでの切り、それをつないで、積んで形を表す学習です。1つめの学級では、木を切る場面でした。木を持つ方の手に軍手をつけ、のこぎりを持つ方の手は滑ってはいけなくて軍手をつけずに切ります。「〇〇さん、上手!」と友達からほめてもらっている児童がいました。それを聞いた担任は、「〇〇さんが上手に切れるのは、どうしてかな?」と質問。少し考えて、「のこぎりの角度が30度くらいになっているから」と答えていました。のこぎりは、角度も大事ですね。学級全体を見ると、お互いに見合うペア学習が行われていました。見たり試したりすることで、道具の使い方は上達します。もう一つの学級では、完成している人がたくさんいました。どれも、素敵な作品でした。

